

案 内

第94回新潟県臨床検査学会

チーム医療の新たなステージへ ～治療を照らす臨床検査～

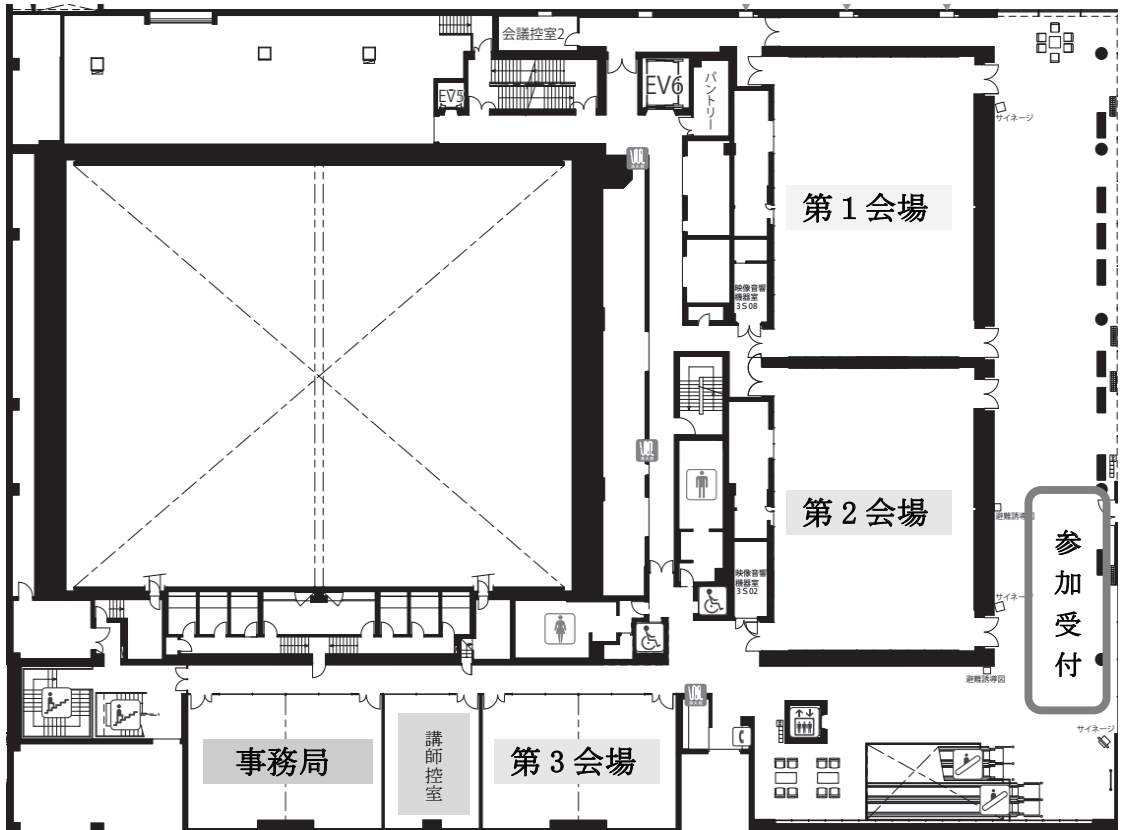
- 学 会 長 渡邊 博昭（新潟医療福祉大学）
実行委員長 田村 正史（長岡赤十字病院）
期 期 2021年12月4日（土）9：20～14：50
8：30より受付開始
場 所 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 3階
新潟市中央区万代島6番1号 ☎025（246）8400
参 加 費 会 員 2,000円
賛助会員 2,000円
非 会 員 6,000円
学 生 無 料
お 願 い ： 当日は必ず会員証をご持参ください。
新臨技会誌第321号（10月発行）をご持参ください。
事前登録がお済の方のみ、参加できます。当日受付はございません。
主 催 （一社）新潟県臨床検査技師会

※テーマ提案者 高橋 佑生（新潟県立精神医療センター）

医師の働き方改革に伴いタスクシフト・ワークシェアリングが求められる昨今、チーム医療としての在り方が変わってきていると思います。従来のチーム医療ではなく、より一層チームとして助け合える新しい「形」へ変化していく「ステージ」（段階）だと思っています。またチーム一丸となって支える患者さん、それに係る治療方針について、その「道」を照らしだす事が出来る役割を担っている存在が、臨床検査技師だと思っています。患者さんを支えるチーム医療は新たなステージへ進み、臨床検査という明かりで治療の道を照らしたいとの思いから考えました。

会場案内図

朱鷺メッセ コンベンションセンター 3階



- 参加受付 8:30より 学会への事前登録がお済の方のみです。
- 日臨技会員証、参加費をご持参ください。
- 感染拡大防止のため、会場へはマスク着用の上お越し願います。
- 会場内に手指消毒を用意いたしますので、適宜、ご使用ください。
- 当日、体調のすぐれない方はご参加をお控えください。

日 程

	第 1 会場(中会議室 302)	第 2 会場(中会議室 301)	第 3 会場(小会議室 303+304)
9:20～9:30	開会式		
9:30～10:40	一般演題 演題番号 1～6	一般演題 演題番号 7～13	一般演題 演題番号 14～20
10:50～11:40	教育講演 新たに問われるチーム医療 タスクシフト・ワークシェアリング 講師:日本臨床衛生検査技師会 副会長 横地 常弘	各種表彰・受賞記念講演 第 38,39 回篠川至賞・学会テーマ賞 第 37,38 回篠川至賞受賞記念講演 高口 功 小柳 敬子 白川 千恵子	教育講演 Zoom 配信
11:40～12:20	休憩・軽食配布		
12:20～13:20	パネルディスカッション SARS-CoV2 県内各施設での対応 小規模施設 中規模施設 大規模施設	パネルディスカッション Zoom 配信	パネルディスカッション Zoom 配信
13:40～14:40	特別講演 新潟県における SARS-Cov2 感染の広がりの特徴 ～第5波までを振り返って～ 講師:新潟大学大学院 医歯学総合研究科 菅蒲川 由郷	特別講演 Zoom 配信	特別講演 Zoom 配信
14:40～	閉会式		

学会運営のお知らせ

I. 学会へ参加される方へ

1. 学会参加費

会員 ￥2,000 賛助会員 ￥2,000 非会員 ￥6,000 学生 無料

※当日は必ず日臨技会員証をお持ちください。

2. 受付

学会の受付は、朱鷺メッセ3Fの「参加受付」で事前登録を済まされた方のみです。

当日、受付での参加申し込みは承りません。

2021年12月4日（土）8：30～13：40 領収証と軽食引換券をお渡しいたします。

1) 会員受付

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会会員証（以下「会員証」）で学会登録を行います。「会員証」を受付に提示してください。

2) 2021年度会費納入済みで会員証が未着の会員および当日会員証を持参していない会員は受付担当者にお申し出ください。

学会場内では、「会員証」をネームホルダーに入れ、常に明示できる状態にしておいてください。

3. 学会運営について

学会運営を円滑に行うことを第一目標としています。下記の事項をご確認のうえ、円滑な学会運営にご協力くださるようお願いいたします。

1) 学会場へは時間的余裕をもってお越しください。

2) 感染拡大防止のため、会場では必ずマスク着用をお願いいたします。事前申し込みをされた方で、当日、体調のすぐれない方はご参加をお控えください。

3) 会場では必ず参加受付を済ませ、会員証は見えやすいように携帯してください。

4) 一般演題演者および座長の方は、発表時間を厳守してください。

5) 受付時間等、指定された時間は厳守してください。

6) 会場内での写真撮影、動画撮影、音声の録音は著作権の観点から固くお断りしております。会場係がこのような行為を発見した際は記録の削除を確認した後、会場から退出願います。

4. 学会優秀演題表彰について

本学会にて発表された一般演題の中から優れた演題に対して最優秀演題賞を1名、新人賞1名を表彰します。新人賞は学会において30才未満の方になります。

座長・部門長より推薦していただき、表彰委員会にて表彰者決定後、総会にて表彰となります。

II. 発表者、座長および司会者の方へ

1. 一般演題発表者の方へ

一般演題は、口演形式で行います。必ず、受付で参加登録を済ませてください。

1) 発表データの作成・持ち込みについて

スクリーンは1面で、PC（パソコン）による発表のみとなります。

スライドプロジェクタやOHP、VTR/DVDデッキ等の準備はいたしておりません。ご注意ください。

●発表データの作成については下記の点にご注意ください。

会場で使用するPCのOSおよびアプリケーションは次のとおりです。

使用環境：Windows10、PowerPoint2016

※ Mac OS は使用できませんのでご注意ください。

- ・発表データのファイル名は【演題番号】【氏名】としてください。
- ・発表データに使用するフォントは、文字化けやレイアウトずれを防ぐため、特殊なフォントは使用せず Windows に標準搭載されているフォントのご使用をお勧めします。
- ・PowerPoint 上で動画を使用する場合は、標準の Windows Media Player (Ver.10以降) で動作する形式にて作成し、PowerPoint にはり付けてください (ハイパーリンクなどを使用しますとリンク切れの原因になるためできるだけ避けてください)。なお、動画ファイルは、符号化や特殊な圧縮 (コーデック) をしたものは使用しないでください。

なお動画の音声を会場で再生する必要がある場合は、各会場にてその旨を係員にお伝えください。

※動画データは、PowerPoint のデータと共に同一のフォルダ内に保存のうえご持参ください。

※動画再生に不安のある方は、念のためご自身の PC をご持参頂くことをお勧めします。

●原則として、発表データは USB メモリによる持ち込みとさせていただきます。

なお、発表データは当日持参してください。事前に郵送されても受付できませんのでご注意ください。

- ・USB メモリをお持ちいただく際、混乱の元となりますので、USB メモリ内には他の関係ないデータは保存しないでください。
- ・USB メモリは、各自にて必ずウイルスチェックを行ったうえでお持ち込みください。
なお、MO・FD・ZIP 等は受付できませんのでご注意ください。
- ・USB メモリはデータをダウンロードした後、すぐに返却いたします。
- ・バックアップとして、別の USB 等の記憶媒体にて予備データをご持参いただくことをお勧めします。

●PC 持ち込みに関して

特別な理由がある以外 (動画再生に不安のある方等) は、PC 持ち込みでの発表は許可できませんのであらかじめご了承ください。やむを得ず PC を持ち込む際は、下記の点にご留意ください。

- ・PC 持ち込みの際も、必ず受付にお越しいただき、出力のチェックをお済ませください。
- ・PC 本体にモニター出力用の HDMI 端子がついていることを確認してください。一部小型 PC や Macintosh では、変換コネクタが必要な場合がございますので、必ずご持参ください。また、電源アダプタも必ずご持参ください。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力機能によって電源等が切れないよう、事前に設定の確認・変更をお願いします。
- ・受付終了後、ご自身で発表会場の会場責任者へ発表の20分前にお渡しください。発表終了後、会場責任者から PC のご返却をします。

2) 一般演題発表データの受付について

- ・発表データの受付は、各会場で行います。9時10分までに会場の演台までお持ちいただき、担当者へ USB をお渡しください。
- ・試写において、持参したデータおよびバックアップデータも動作せず修復できなかった場合は、スライドなしで発表していただきます。発表者の責任において仕様に合致したデータの作成をお願いします。

3) 発表について

- ・発表会場の左前部に次演者席を設けますので、前演者が移動すると同時に着席してください。
- ・前演者の質疑応答が終了次第、座長の演者紹介を待たずに登壇してください。
- ・発表は、ご自身で舞台上のマウスを操作して行ってください。その他演台には、PC とレーザーポインターをご用意しております (発表者ツールの使用は可能です)。
- ・発表時間は、1 演題につき発表 6 分、質疑 3 分、計 9 分以内です。
- ・日臨技主催の学会では、演題発表時、筆頭発表者における COI の開示が義務付けられています。当学

会もこれに準じ、COIの有無に関わらず、発表スライドにてCOIの開示をお願いします。スライドのデザインは自由ですが、COI開示様式は新臨技ホームページの『一般演題申込と発表形式および発表データ作成について』をご参照ください。

- ・発表時間は口演を開始したときからでなく、『座長による演題紹介が開始された時』とします。
- ・発表および質疑応答が延長した場合、途中であっても打ち切りますのでご注意ください。
- ・発表用にコピーしたスライドデータは、学会終了後、主催者が責任をもって完全削除します。

2. 一般演題座長の方へ

- 1) 受付で参加受付をお済ませ下さい。
- 2) 会場前の演者・座長受付がございません。座長は担当セッション開始20分前までに口演会場にお入り下さい。
- 3) 口演会場では、会場右前部に次座長席を設けます。前座長の登壇と同時に、次座長席へご着席ください。
- 4) 一般演題の発表時間は「座長による演台紹介が開始された時」からカウントします。座長は発表が延長した場合には途中でも「そろそろ、まとめてください」と声をかけてください。
- 5) 担当する演題の発表時間を厳守し、円滑な進行にご協力ください。
- 6) 一般演題終了後、座長の方は「学会優秀演題表彰推薦書」を学会事務局まで提出をお願いします。

Ⅲ. 学会場案内

1. 会場内での呼び出しについて

学会場内における参加者の呼び出しは行いません。

2. 軽食の配布

本学会ではランチョンセミナーは行わず、軽食を配布させていただきます。軽食の配布は11:40~12:20の間、受付協で引換券と交換いたします。

3. 駐車場

朱鷺メッセに有料駐車場がありますが、一般の方も利用されスペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

4. 喫煙および飲食

会場内は全館禁煙とします。また、講演中の会場内での飲食は禁止といたします。

5. 携帯電話等

学会場に入場する際には、携帯電話等は必ずマナーモードにしてください。

学会進行の妨げや、その他の参加者の迷惑にならないようご注意ください。

教育講演（10：50～11：40）

教育講演

第1会場

新たに関われるチーム医療 タスクシフト・ワークシェアリング

講 師 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 副会長

横地 常弘

座 長 済生会三条病院 桑原 喜久男

※第1会場で行う教育講演の様子を第3会場へZoom配信いたします。

篠川至賞受賞記念講演（10：50～11：40）

篠川至賞受賞記念講演

第2会場

下越総合健康開発センター

高口 功

新潟県立がんセンター新潟病院

がん予防総合センター

小柳 敬子

新潟医療技術専門学校

白川 千恵子

座 長：新潟県立がんセンター新潟病院

畔上 公子

パネルディスカッション (12:20~13:20)

パネルディスカッション

第1会場

SARS-CoV2 ～県内各施設での対応～

<司会進行>

信楽園病院

田端 篤

新潟県立がんセンター新潟病院

畔上 公子

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の全国的な感染拡大が未だ収束をみない中、会員各位におかれましても厚生労働省より発出されているガイドラインなどに準じた対応取られ、中には不安を抱きながら日常業務に従事されている会員もおられるのではと感じております。新潟県臨床検査技師会では、令和2年度に鼻咽頭拭い液採取講習会や SARS-CoV2 の PCR 検査講習会を開催し、増え続ける検査依頼に対応できる実技研修を開催いたしました。

本学会においては県内様々な規模の医療施設において、SARS-CoV2 に対する検査業務の実際についてご発表いただき、会員同士で情報を共有する場としたいと考えております。施設の規模によって、担う役割にも違いがあると考え、病床数により大規模、中規模、小規模施設のパネラーより、① COVID-19感染拡大前後で変わった事、②新たに導入した機器などの稼働状況等について、③ SARS-CoV2 に対する時間外業務や人員配置などの対応について、各パネラーからご発表いただきます。本パネルディスカッションを通じて、新潟県における臨床検査技師の役割対応をご理解いただき、改めてチームの一員として臨床検査技師が担うべき役割について考える機会としたいと考えております。

大規模施設

中規模施設

小規模施設

※施設名とパネラーにつきましては、抄録号・HP で公表いたしません。

※第1会場で行うパネルディスカッションの様子を第2会場および第3会場へ Zoom 配信いたします。

特別講演 (13:40~14:40)

特別講演

第1会場

新潟県における SARS-CoV2 感染の広がりの特徴 ～第5波までを振り返って～

講 師 新潟大学大学院医歯学総合研究科

十日町いきいきエイジング講座

特任教授 菖蒲川 由郷

座 長 済生会三条病院 桑原 喜久男

※第1会場で行う特別講演の様子を第2会場および第3会場へ Zoom 配信いたします。

一般演題目次

〔微生物〕

12月4日 第1会場 (302)

<9:30> 座長：渡邊 亮太 (済生会三条病院)

- | | |
|---|----------|
| 1 Trueperella bernardiae による敗血症を適切な検体採取により診断し得た経験 | 関 元気 ほか |
| 2 小児のリステリア髄膜炎の1症例および過去6年間の L. monocytogenes の検出状況 | 鈴木 里奈 ほか |
| 3 誤同定の恐れがあった Enterobacter cloacae complex の一例 | 中村 伸明 ほか |

<10:00> 座長：山本 絢子 (新潟県立十日町病院)

- | | |
|-------------------------------------|----------|
| 4 新潟県下で実施した β -ラクタマーゼ産生菌の実態調査 | 前山 佳彦 ほか |
| 5 新潟県における新型コロナウイルス変異ウイルス感染症の動向調査 | 川村 梨紗 ほか |
| 6 新潟県内における微生物検査の内部精度管理に関するアンケート調査結果 | 渡邊 亮太 ほか |

〔生理〕

12月4日 第2会場 (301)

<9:30> 座長：若林 佳美 (新潟県労働衛生医学協会岩室成人病検診センター)

- | | |
|--|-----------|
| 7 頸動脈超音波検査にて経過観察中の TIPIC syndrome の1例 | 佐藤 なぎさ ほか |
| 8 関節リウマチ治療中に症状が出現し、側頭動脈エコーが有用だった巨細胞性動脈炎の1例 | 小林 清子 ほか |
| 9 超音波検査による褥瘡評価の取り組み | 宮崎 智美 ほか |

<10:00> 座長：江口 香澄 (立川総合病院)

- | | |
|--|----------|
| 10 バルサルバ負荷により圧較差が上昇した閉塞性肥大型心筋症の1例 | 羽賀 純子 ほか |
| 11 筋萎縮性側索硬化症の発症によるストレスが原因と疑われたたこほ型心筋症の1例 | 田村 里美 ほか |

<10:20> 座長：今井 瑠美 (新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院)

- | | |
|---|----------|
| 12 心電図検査における技師間差に関する検討 | 菅井 綾里 ほか |
| 13 心電図四肢誘導の不関電極装着間違いをクイックチェックするアルゴリズム構築 | 上村 準人 ほか |

〔血液・輸血・一般・臨床化学・遺伝子染色体〕

12月4日 第3会場 (303+304)

<9:30> 座長：榊原 聡子 (新潟県立がんセンター新潟病院)

- | | |
|---|----------|
| 14 赤血球浸透圧抵抗試験と血清フェリチンの測定が有用であった脱水型遺伝性有口赤血球症 | 野中 拓 ほか |
| 15 寒冷凝集素症の診断・治療に温度作動域測定が有用であった一例 | 加藤 瑞希 ほか |

<9:50> 座長：松雪 咲身 (長岡赤十字病院)

- | | |
|-----------------------------|----------|
| 16 尿沈渣で鑑別に苦慮した尿管扁平上皮癌の1例 | 小黑 徳也 ほか |
| 17 尿中に白血病細胞を認めた急性リンパ性白血病の一例 | 馬場 健太 ほか |

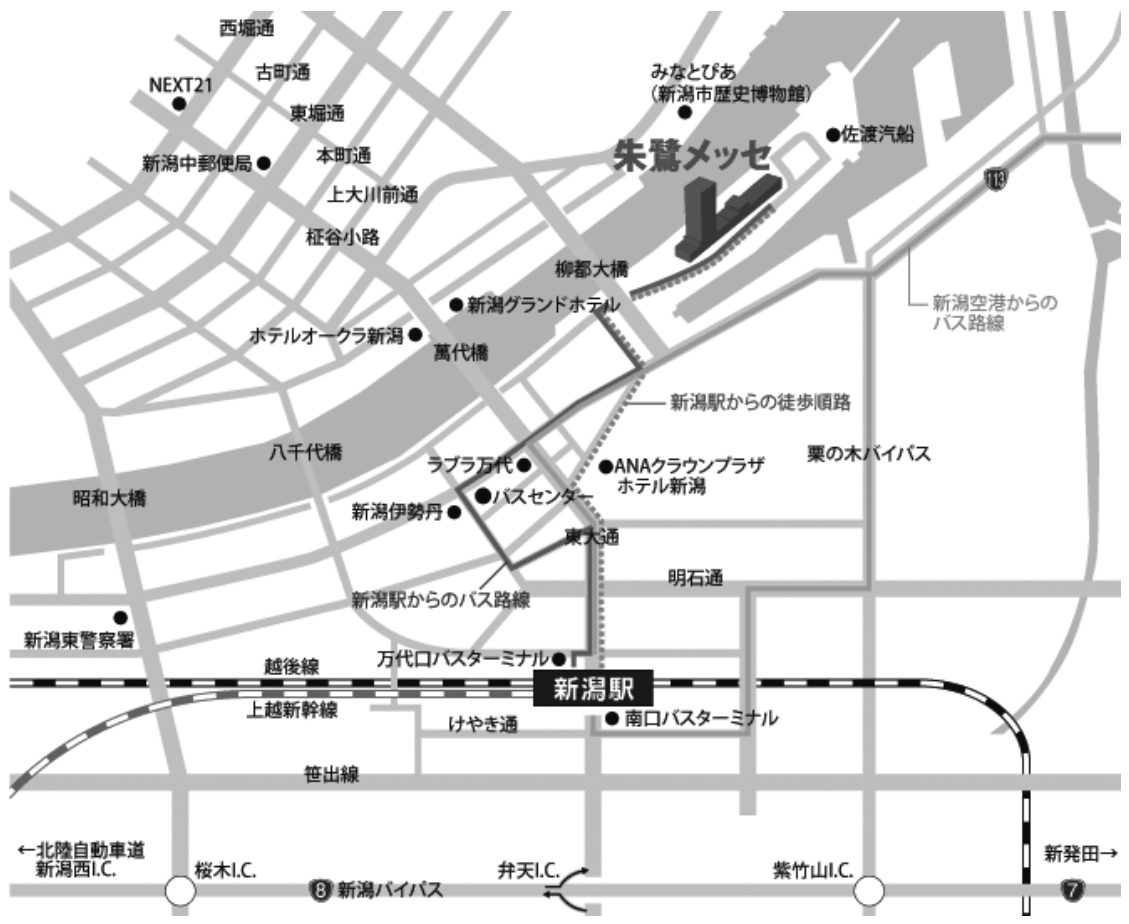
<10:10> 座長：星山 良樹 (新潟大学医歯学総合病院)

- | | |
|--|----------|
| 18 ALP-IFCC、LD-IFCC 試薬 4社検討について | 小熊 裕弥 ほか |
| 19 Flash Glucose monitoring system の動物実験への応用 | 阿部 拓也 ほか |
| 20 疑似生体環境における乳癌細胞由来エクソソームの量的検討 | 湯本 正洋 ほか |

一 般 演 題 座 長 一 覧

会場	受け持ち 演題番号	開始時間	座長氏名	座 長 施 設
第 1 会場	1～3	9：30	渡邊 亮太	済生会三条病院
	4～6	10：00	山本 絢子	新潟県立十日町病院
第 2 会場	7～9	9：30	若林 佳美	新潟県労働衛生医学協会岩室成人病検診センター
	10～11	10：00	江口 香澄	立川総合病院
	12～13	10：20	今井 瑠美	新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院
第 3 会場	14～15	9：30	榊原 聡子	新潟県立がんセンター新潟病院
	16～17	9：50	松雪 咲身	長岡赤十字病院
	18～20	10：10	星山 良樹	新潟大学医歯学総合病院

会場までの案内地図



<新潟駅からバスでお越しの方>

万代口バスターミナル3番線乗り場より新潟交通「佐渡汽船線」に乗車 「朱鷺メッセ」バス停下車